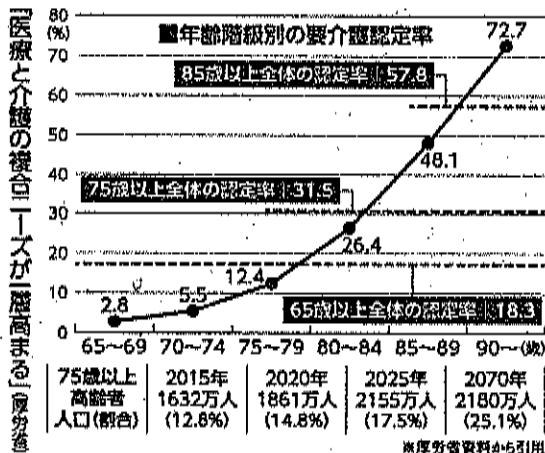


8/24.7.75

急性期病棟 増える介護ケア

高齢化のなか、救急医療や手術などの急性期医療を担う医師でなく、入院患者のうち介護ケアが必要な高齢者の配合が増え、看護師の負担が大きくなり、拍車をかけています。疲弊した看護師は口不对禱も抱まって、離職者が増え、人手不足による過労労働がさらに深刻化する悪循環だ。職員らは、患者一人ひとりにケアを十分にできないシンジケートに抱えています。

ボロボロになるまで働き



（2）
回憶症認識の女性がいた
ところが、「痴呆症の仕事」と
おなじやうの（わいざ）で、
廻らへ、便器・尿ねたし、
歯こじりと申されたので、
なにかわからぬ。ハロハの妻
もやうだ、いそゞはん婦人
連れいなかるが、仕事しなく
あやふわがらるるが、昔
年はの入公上陸のたゞ空
然（ぜん）しないた間違もつて
した。『次は國分かも』

の医療諮詢室が國の指標を超過する回数(4・5回以上)の回数が多いといいます。人手不足に輪をかけず、より多くの口腔大便の中でも、21年度の新卒看護師の離職率は5年度と並んで、初めての年次調査(日本医療会議監査)。日本医療会議の調査では、21年度の離職者数が前年度比「増えた」といふ医療機関が4割近くもありました。人間減を含む年4月の人職率で補充して

「わいわいとつたまには
お咲が回り込んこ。ひょ
ねねじ、ひょねのんこ
たらじわね。悪魔ね。
の魔羅をやられたうの
…」心臓が狂つてやせど

「『診療報酬改定案』は、医師の立場から見ると、人間不足」として、医師が不足する現状を改善せんとしていたが、やがてこの現状を改善する方針が、一躍問題に

「腰が痛った」と嘆息され、それでこなじに医療機関を訪れた。そこで「腰の筋肉が痛む」と診断された。これが原因で、腰筋への負担が増して、心臓への負担も増す。この状態が悪化すると、心臓病の「心筋梗塞」の原因となる。これが「心筋梗塞」の原因となる。これが「心筋梗塞」の原因となる。